

「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」“特別賞”を受賞 女性社員離職率 2.2%、有給消化率 100% 意欲ある女性が活躍する組織づくりが高く評価 3月26日表彰式

ISO・Pマークのコンサルタント事業を行う株式会社 ISO 総合研究所（本社：大阪府大阪市、代表取締役：山口智朗）は、平成 29 年度「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」市長表彰の“特別賞”に選出され、平成 30 年 3 月 26 日（月）大阪市長公室にて表彰式が執り行われました。



表彰式の模様（左：当社代表山口智朗、右：中尾寛志大阪副市長）



表彰状

■「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」で、今年新設の“特別賞”を受賞

大阪市では、女性が職場、地域等で持てる能力を発揮し活躍できるよう「女性の活躍促進」を重点的に取り組み、その一環として平成 26 年 10 月から女性が活躍できる職場環境づくりを積極的に進めている企業等を認証する「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」認証事業（平成 30 年 3 月 2 日時点認証企業数：二つ星認証 244 社、一つ星認証 94 社、チャレンジ企業認証 89 社、合計 427 社）を実施し、特に優れた取り組みを行っている企業等に対し、毎年度、市長表彰を行っています。

平成 29 年度の表彰団体は計 9 社。内訳は、最優秀賞 1 社、優秀賞 4 社に加え、特にユニークな取り組みを実施している企業等を表彰するため、今年度より新設した特別賞が 4 社となっています。当社は“特別賞”を受賞しました。

■女性の活躍促進が高く評価、女性社員離職率 2.2%、有給消化率 100%

当社が“特別賞”に選ばれた理由は、「意欲のある女性が活躍し続けられる組織づくり」や、「仕事と生活の両立（ワーク・ライフ・バランス）支援」「男性の育児や家事・地域活動への参画支援」の積極的な推進と実現が評価されました。

当社が行っている「意欲のある女性が活躍し続けられる組織づくり」の取り組みとして主にワーキングマザーを対象とした特別休暇制度があります。子育て中の親には有給休暇とは別に年間最大 10 日付与される『看護休暇』や、学校行事・子どもの急な発病などの際に、当日報告すれば有給休暇の取得が

可能な『当日お休み OK 制度』などがあります。特別休暇制度導入を円滑に行うため、クラウド型のチェックリストシステムを導入し業務を見える化することで、残った社員の負担も軽減し、しっかりとしたフォロー体制を確立しています。このシステム導入のおかげで急な休暇でも人の手に頼らず、抜けや漏れなく仕事をスムーズに引き継ぐことができるので、社員は安心して休暇が取れるようになりました。

また当社は、出産休暇・育児休暇制度をパートタイマーや男性社員でも取得できます。現在育児休暇中の社員が2名、育児休暇からの復帰者が6名（うち、平成30年4月5日復帰が2名）、男性社員の育児休暇取得者は7名（平成29年4月1日時）の実績があります。育児休暇中でも専務が定期的に面談を行い、現状の把握や復帰時期の相談ができます。総務担当者からも復帰までのアドバイスを行うことで、不安を解消し復帰しやすい環境を整えています。

1カ月に1回は会社経費でランチ会を開催し、社内コミュニケーションの円滑化も図っています。

当社の女性社員の離職率は2.2%（平成29年4月1日時）、全体での有給休暇取得率は100%を継続中です。また部課長職の女性社員数は5名（平成30年4月18日時）、係長職の女性社員数は9名（平成30年4月18日時）と女性管理職登用を積極的に推進している点も高く評価されました。

当社は今後も、女性社員のワーク・ライフ・バランス推進や男性社員の育児への積極的な参加を支援する取り組みを強化し、活躍したいという意思のある社員が安心して長く働き続けられる環境を提供することで、社員の満足度向上、またそこから顧客への新たな価値も生み出し、経営理念のひとつである「生産活動の最大化」の実現につなげたいと考えています。



参考資料

【当社の女性活躍支援の取り組み】

- ・『看護休暇』：小学校就学の始期に達するまでの子どもを養育する社員は有給休暇とは別に、子どもが1人の場合は1年につき7日、2人以上の場合は10日を限度として看護休暇を取得することができます。
 - ・『当日お休み OK 制度』：学校行事や子どもの急な発病などの際には、当日報告すれば有給休暇の取得が可能です。
 - ・『出産休暇』：正社員だけでなく、パートタイマーも出産休暇が取得できます。
 - ・『育児休暇』：女性社員だけでなく男性社員も取得可能で、男女ともに正社員として復帰できます。保育園の入園可否により復帰日の調整も可能です。また育児休暇中でも専務とは2～3カ月に1回面談を実施し、現状報告や復帰時期の相談などができます。総務担当者を中心に連絡を取り合い、復帰までをアシストする体制も整っています。
 - ・1カ月に1回は会社経費でランチ会を開催し、社内コミュニケーションの円滑化を図っています。
 - ・2カ月に1回は個人面談を行い、仕事の悩みだけでなくプライベートの相談もできる環境です。
 - ・男女差のない昇進制度があり、部課長職の女性社員5名、係長職の女性社員9名が在職しています。
- 以上

【会社概要】

社 名：株式会社 ISO 総合研究所

代 表：代表取締役 山口 智朗

本社所在地：大阪府大阪市北区中之島 2-2-7 中之島セントラルタワー21 階

T E L：06-4400-8882

U R L：<http://www.isosoken.co.jp/>

採用サイト：<http://www.isosoken.co.jp/recruit/>

設 立：1999年7月

年 商：7億1,800万円（2017年）

社 員 数：113名（2018年4月18日現在）

事 業 内 容：ISO 運代代行・P マーク運用代行、ISO/P マークアウトソーシング。

当社は、「御社の ISO/P マーク/ISMS の社内工数を限りなくゼロに近付け、担当者が本業に集中できる」ことをサービスコンセプトとして、ISO/ISMS 新規認証・運用代行サポートを行っています。

本件に関するお問い合わせ先

ISO 総合研究所 広報事務局 担当：福土^{ふくと}

電話：03-5411-0066 携帯：080-6538-6292

E-mail：pr@netamoto.co.jp